



熊本県益城町 物領 2016年4月18日

16日午前1時25分、マグニチュード7・3。阿蘇地方や大分県由布市でも電気、水道、ガスのライフラインが破壊されました。震災関連死20名を含める49人が死亡（『朝日新聞』2016年5月16日付）。損壊家屋は益城町が5400棟。九州全体で1万棟（熊本日日新聞）2016年4月22日付）。神戸国際支縁機構（以後、機構）は4

神戸国際支縁機構(KISO)季刊誌

【発行人】 岩村義雄 <携帯 070-5045-7127>
【事務局】 〒655-0049 神戸市垂水区狩口台5-1-101
Tel(078)782-9697 Fax(078)784-2939
E-mail:kiso@mbe.nifty.com

【石巻支所】阿部捷一

〒986-2121 宮城県石巻市渡波町3-5-37
Tel(0225)24-3107
E-mail:cp_abe@royal.ocn.ne.jp

年4回 2月、5月、8月、11月

購読料 一部320円+送料80円(年ぎめ 1,600円)

熊本地震 炊き出し

日本は地震大国なのに、九州は安全と言われていますが、未曾有の混乱と、家屋の倒壊、余震の恐怖で変しました。東日本大震災の場合、宮城県の内陸部は大きな被害はありませんでしたが、熊本地震は全県に及んでいます。家中は散乱し、二階建てのアパートなどが平屋になつており、瓦ははがれ、雨漏りで住めない状態ではなくなっています。余震のため家中に

• • • •

月15日(金)に熊本県庁防災センターから最大被害地益城町の炊き出しを依頼されます。16日にメンバーモニタ募集、および食材購入、神戸新聞も告知。17日より支援活動開始、計2週間で終了。

熊本県益城町 700食 2016年4月18日

「専門家、自衛隊、お金があればできるのではありません。それよりも家族、家、財を失った人と共にいること。被災地の現場では資格、経験を問いません。いつでも、だれでも、どこでもできる共生、共苦、苦縁の『活動

「…」とかのあいさつがなくなつてしまい、助け合いの一體感が消えてしましました。仮設住宅を急ぐ余り、粗雑な造りの建て方になります。雨漏りによるカビ、隣の話し声、テレビの音量の苦情、大の字になつて寝られないなどが配慮されていません。とりわけハンドイキャップの人達への思いやりある目配り、気配り、心配りが見当たりません。21年前の阪神・淡路大震災の教訓が活かされていません。

「専門家、自衛隊、お金があればで生きるのではありません。それよりも家族、家、財を失った人と共にいること。被災地の現場では資格、経験を問いません。いつでも、だれでも、どこでもできる共生、共苦、苦縁の『活動

YOSHi
石鹼株式会社
〒130-0021
墨田区緑3-8-12
03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ
 **TAKENAKA**
竹中工務店
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

The image is a collage of Japanese newspaper clippings and headlines from 2016. The clippings are arranged in a grid-like pattern and include the following text:

- Top right: 関西 2016年4月20日 (Kansai, April 20, 2016) - A headline about a scandal at the Ministry of Health, Labour and Welfare.
- Top left: 民星の年 2016年4月20日 (Minpo, April 20, 2016) - A headline about the Diet's budget committee.
- Middle right: 熊本県民生活保護費削減案に賛成 2016年4月19日 (Kumamoto Mainichi, April 19, 2016) - A headline about a budget proposal to cut welfare expenses.
- Middle left: 熊本地震、震度6強で震源地は鹿児島か 2016年4月19日 (Kumamoto Mainichi, April 19, 2016) - A headline about the Kumamoto Earthquake.
- Bottom right: 国超 2016年4月17日 (Kokusai, April 17, 2016) - A large headline about a scandal involving the Ministry of Health, Labour and Welfare.
- Bottom left: 市民団体 炊き出し準備、野菜提供を 2016年4月17日 (Shimin-danji, April 17, 2016) - A headline about a community group preparing to cook and provide vegetables.

各報道記事

株式会社 チュチュアンナ
代表取締役社長

上田 利昭

tutu anna™



未申
現地の報告をする南俊治
青少年交換プログラム

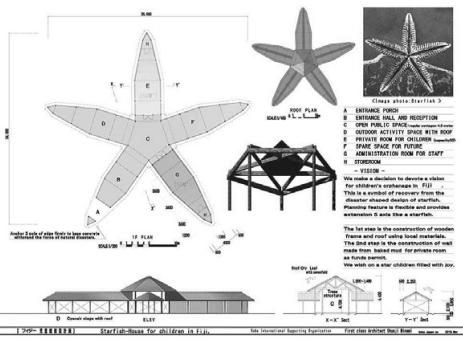
「神戸新聞」 2016年3月17日付

宗教家たちによる居場所
によってつくりります。オセアニアと日本を結び合わせる象徴になるでしょう。夜には南十字星が輝き、昼にはスター型の児童館が光る地帯になることを祈つています。

スター・ファイツ・シユ・ハウスは近代的なビルではなく、現地に自生するやしななどの葉を屋根に用いるため、特別な工法がいりません。現地の人々に伝統的な素材が溶け込みます。南太平洋の美しい自然風景にふさわしいデザインです。日本ではブルーのヒトデを見かけませんが、バヌアツやフィジーにはたくさん生息しています。自然災害を被つたメラネシアに散在する島々の上空を飛ぶ飛行機から見ると、ヒトデ型の建物は宝石のようです。調和もしています。

フィジー

南俊治氏 [南俊治建築研究所]



スター・フィッシュ・ハウス 南俊治設計



娘 結希ちゃん(10ヶ月)の笑顔

東北ボランティアが縁で 結ばれたカップル

和田涼司さん（第27次東北ボランティア 2012年6月24～27日）は奥さま寛子さんと出会い、ロマンスが生まれました。父親になつた和田さんのコメント。

『石巻のボランティアに参加させていただきました。復興のお手伝いをさせていただき色々な発見や、普段気にもとめていない人の絆を感じることが出来ます。その絆で知り合い、新しい命を授かりました。娘とボランティア活動で共に学ぶことが出来るよう頑張つて行きたいです。』

年ごろ、仙台付近で巨大津波の被害（紀元前1000年ごろの津波と同一の可能性）。紀元前1000年ごろ（仙台付近で巨大津波の被害、貞觀津波の数倍とも推測される）。

炭素年代での時期の特定が難しいものもあるという。いずれにせよ古代から、島国が宿命といえるのか、日本の海岸は大津波に痛めつけられてきた。2011年3月の津波から見ても古代の津波は、図り知れないほど大きい。

（次回へつづく）

連載「むかし、むかし」(その八)

阿部 捷一

なものであつたのだろうか。（ウイキペディア百科事典より）
紀元前4000年ごろ、三陸地方で巨大津波の跡（宮城県気仙沼市大谷海岸海食崖の調査）。紀元前1500年ごろ、三陸地方で巨大津波の跡（大谷海岸の海食崖の堆積層の中に特に厚く869年の貞観津波の10倍程度の超巨大津波の可能性が指摘される）。紀元前1000年三陸地方で巨大津波の跡（大谷海岸の海食崖の調査）。紀元前800

ネパール

孤児のための施設建設

ネパールのCCH (Child Care Home 子どもケアホーム) の建設に向けてクラウドファンディング※を始めました。みなさまのご協力を得て、2015年4月25日発生の地震被害から復興していく孤児たちのために機構は支援しています。
※群衆(growth)から資金集め(funding)ができる

ज्यापु महागुथिं “मचा सुसाः छेँ”
द्येकेतू पलाः ल्हवतीग

यै (भीरा स्वनिरा)

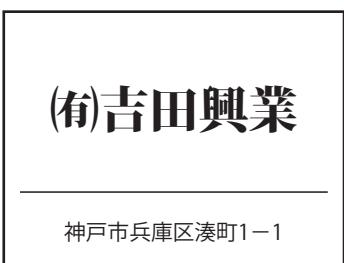
४. (मानुष व्यापा: पिडित जूँपि मचातयू सेवा यायेग तातुना: ज्यापु महाधृष्ट व जापानया Cobe International Supporting Organization (COBE) या मकां खवसालय मचा सुसाः छैं Child Care Home (CCH) परिस्था याइग जग द।



मिहगः ज्यापु महाराष्ट्री केन्द्रिय संचालन व बोर्डे (CO BE) या नायः अध्यक्षजय धर्मकांगव दशुः ज्ञानु मंजुषा थं खं कांडः क्षेत्रं ज्या ज्ञानु खः । अथ परियोजनाया निति ज्यापु महाराष्ट्री जग्या चू लाकेंग निति पठा: द्वायाकींग व भवन उं श्रृं इते कंगु निति मांगु अर्थिक व्वाहाली छद्वाच्च पावे याइनु ज्ञानु दु ।

थ्य ज्ञाभवत् ता: लाकेया निति नायः राजभाइ जकमिया नायोसुइ छाया-
वरामा-खल: न नीतिवन्नया ज्ञाय दु। थ्य वसाखा-लक्ष्य न्यक्त बेखानारापण,
छायाएं न्हूक्सेकारिज महजन, दाँधरि मधाराजा महजनं जयादिगु दसा
दुलग्रप चाप बहाराज, विनोद महजन, सरिटा महजन, हरि महजनं व
हरिबहारद महजनं च्यानादिगु द।

CCHに期待する現地新聞 2015年9月4日付



連載「田・山・湾の復活」(その十一)

岩村 義雄

の86%がトンネル。2004年、上越新幹線を脱線させた地震M6・8規模が起きたらリニアは大惨事になります。大切なものを忘れて、ひたすら走り続けているマンモス象みたいです。

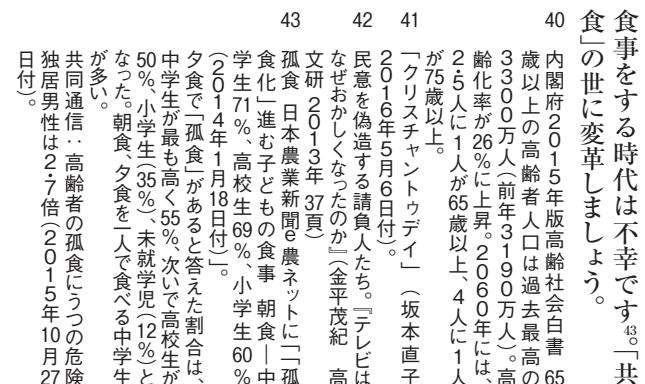
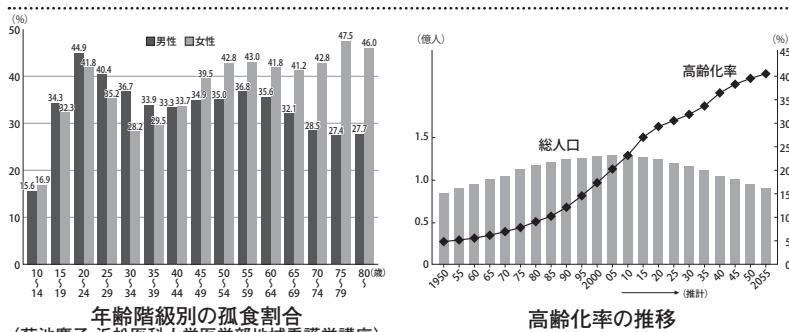
経済的に豊かな生活が保障される額に汗して働きます。耐震構造を誇る高層ビルに住まう人々の生活は豊かでしょうか。高齢化社会にあってしあわせとは何かを考えねばなりません。国連の定義として高齢化率が7%を超えると「高齢化社会」、高齢化率が14%を超えると「高齢社会」と言います。全人口に対する65歳以上の人口（高齢化率）で判断するならば、日本はもはや「高齢化社会」「高齢社会」ではありますせん。「超高齢社会」です。⁴⁰⁾

宮城県石巻市渡波に定期的に訪問させていただいています。63回目です。自然との共生による農・林・漁の復興に仕えています。画期的な事業、運動、

「孤食」の時代と言われています。少子高齢化、人口減少、第一次産業の衰退。過疎化の進む限界集落が増えています。被災地だけでなく、各地方のシャツターチ通りは何を物語っているのでしょうか。日本の生活水準は諸外国と比較して裕福に見えます。高速道路の行き届いた整備、時間に正確な鉄道、ウォッシュルーツの普及など、清潔・便利・快適さは海外からの旅行者にも豊かさを印象づけます。見た目は確かに立派です。オリンピック

「」といふ言葉ではない結びつきがそこにはあることを。欲しいモノがすぐに手に入る、近場で楽しめる娯楽設備、お金さえ出せば味覚、視覚、聴覚などを満足させることができます。アリ地獄の格差、心の病、差別によるストレスが體を出し、悪臭を放つています。一握りの権力者、富裕者、特權をもつ階層だけが楽しむ刹那的な享樂があります。コマーシャルを通して、人々は羨望のまなざしを抱くように絶えず什向けられています。テレビは視聴者抜きに完結して放映します。スタイル出演者の顔だけが流れる「小窓」は一種の同調圧力です。「官尊民卑」の報道こそマインドコントロールの元凶です⁴²。つまりクリティックができるようになれば順に飼い慣らされています。お茶の間の番組から流される防腐剤入りのおいしくない高笑いを聞きながら孤独に

実績は何もありません。しかし、神戸から向かう若者たちの価値観が変わりました。「ボランティアは、能率・効率など抜きの人と人との触れ合いです。痛めつけられた人との出会い」です。被災者を通して垂直の『活動』が『契機』となり、続けて現場に行く『関心』が芽生え、5年を経ても継続する『価値』を見いだします⁴¹⁾。寄り添う若者たちを待っている被災地の人たちがいます。若者たちは孤独死、孤立死が起きる震災復興の遅さ、停止、あきらめにがく然とします。知らんふりをして通り過ぎることはできません。石巻市で「あがつていきつちや」とお茶をすすめられる「共食」にはぬくもりがあります。都会の豪華、衛生的、洗練された接客マナーに支払う高額な料金では得られない価値があります。石巻の人と東北弁で話合って、ほっこり吉者は眞木が



(一社)神戸国際支縁機構

・ボランティアや移住者募集中

毎月、被災地へ赴きます。農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎！ます。詳細はホームページ。

・被災地への支援物資もお願いします。

・年会費をお願いします。

会員(年度4月～翌3月)の皆さまには、季刊誌などをお送りします。
事務局長 本田 春久

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,000円/1年 賛助会員は、一口5,000円/1年

• 郵便振替 口座 00900-8-58077

加入者名

JFJ銀行
462(三宮支店) 普通 3169863

40E(二宮支店) 首通 STOS
神戸国際支線機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず「国名」と「地域」を書き添えてください。

編集後記 夕コになろう

春になり、二人の女性が神戸市西区の耕支線に加わるようになりました。東遊園地（神戸市役所隣）で炊き出しをするのに用いる野菜づくりに関心をもたれたからです。タコ「(他己)」の精神が機構の特徴です。自然豊かな神戸市西区友清での土にクワを入れ、種を蒔き、成長を見届ける活動は、自然を征服するのではなく、共生していく感謝の気持ちを抱きながらするので楽しいです。雑草は農業で死んだ土をよみがえらせます。宮城県・石巻市でもヨシの生育地には雑草は育ちません。雑草が育たない健全な田畠を機構は岸本農（第11.19次、丹波水害）さんと共に目指しています。西区友清の無農薬・有機農産物は炊き出しがも喜ばれています。

救援金、維持会費で協力を感謝します。(敬称略)

2016年1月16日～4月23日

●救援金協力者 株竹中工務店、清洲山王宮日吉神社・保田薫、日本基督教団神戸栄光教会、青活祭フェスティバル、本田哲郎、阪本哲紀、豊原大成【全國仏教會前理事長】、平野昌司、笠井くみ子、辻良雄、島内条夫、平山武秀＆博子、岡崎李＆美、井上英士＆貴貴子、宮道夫、新免貢、酒井彰久＆美子、新井真由美、臼井佳代子、坂本好也、小畠俊子、森本修三、川井浩三、兵頭晴喜、鶴音寺、松岡直子、鍋島隆、「小さくされた人々のための福音」講座(3)、宮坂信章、井上加代子、小勝とも子、武智務、池永タケコ、目黒徹、ゲーベルひでみ、岡本玲子、金厚子、水垣塁、春名純人、藤本英樹(3)、湊乃莉子、西上千栄子、塩屋キリスト教会、中島信光、神戸国際キリスト教会(2)、岩村義雄(2)、竹内こづえ、野崎和子、村上裕隆、沖縄バプテスト連盟ルア教会、平林久子、岩下喜恵子、中村和子、高橋優子、竹内喜子、川端勝(2)、桜井由里子、大輪侑美、万石浦幼稚園、北川禮子、磯辺基博、高橋真由美、間宮志のぶ、白瀬小一郎＆悦子(2)、後藤由美子、宍戸紀彦、東垂水ルーテル教会、サカイヨシコ、モバシャー・ザビード、永野由子、田村充八、北村徹(2)、山本桂、日本ナザレン教団神戸平野教会、吉持志保、池田裕子、古川和子、都倉久子、石川満澄＆久子(2)、木村慶治、中山圭子、本田すみ代、本田寿久、庄司慈明、増田久美子、千田豊穂(城県辰石巻市光明巣住職)、鄭恵姫、上河規江、松岡泰夫、小勝とも子、岸本豊、金承錦、鬼頭摩文、岩村カヨ子(2)、宮永法律事務所、関裕之、近藤剛、渋谷めぐ実、原浩司、速水順一郎、オリーブの木キリスト教会(2)、ウスケンジング、住友正幹、の野慶子、古川直子、櫻井由里子、皆木祐介、山本智也、阿部捷一、太井裕子、滝井留津子、日本アハマディアム・イスラム協会、毛藤智夫、徳丸勇二、星野尚子、イトウヤスコ、オノギカラナメ、ヤマモトセン、神部京子、惟野左都子、阿部正紀、岩田敬子、吉俣正光、みんなで考える9条、明舞の会、赤坂さちこ、酒巻美和子、浦野仁野、五味明子、菊池則子、栗山憲、高橋恵理子、沖菜穂子、三橋理江子、小久保敬喜、大西晃、出野奈々＆華香、

鈴木多恵子、賀内覚太郎、千葉幸一、白承豪 計1,627,912円
○街頭募金 4万4,692円(責任者 森本拳士朗)
西福寺からいろいろなもの、杉山紀之から自転車等、櫻井由里子、山西由子、橋本和代、
岩田敬子、創庫生活館島村和典から熊本ボランティアへの支援物資も感謝。